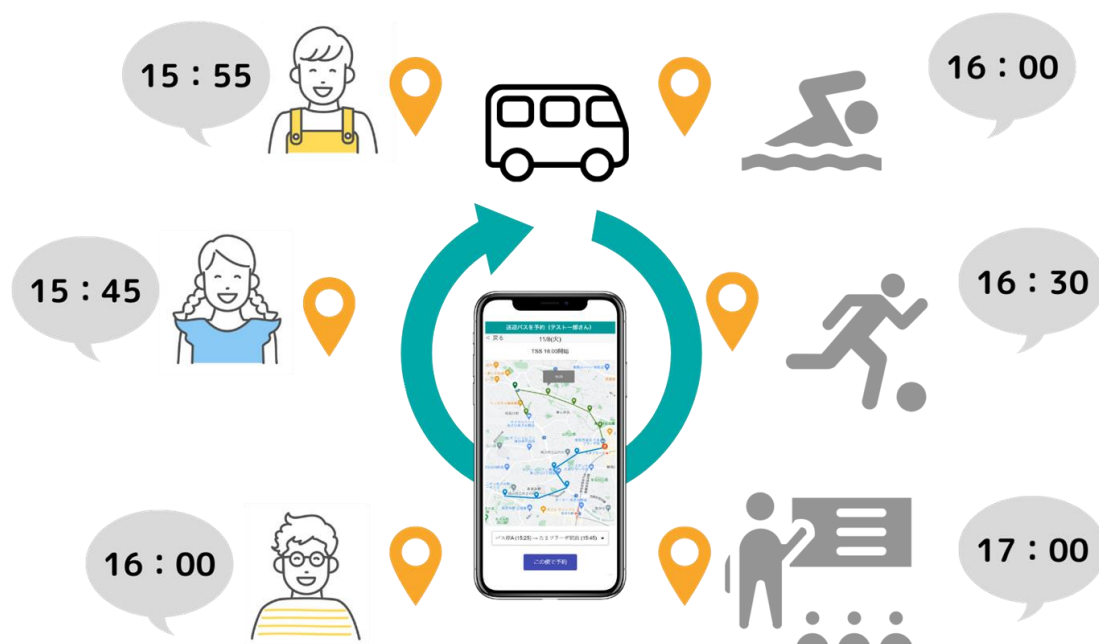


【スクールチャトルシェアリング】

(民間事業者からのご提案を受け、区が子育て支援施策の一環として支援を検討)

h a b とは

地域の子供たちが相乗りしてタクシーに乗車し、目的地に向かう
こども専用の相乗りタクシーサービス。



あたらしい放課後プロジェクト

キッズクラブ ⇔ 学童 ⇔ 習い事 ⇔ 自宅
移動を自由にできれば、
日本の放課後は変わる



- ✓ キッズクラブ/学童の提供コンテンツ多様化
- ✓ 共働き世帯の新規入会者拡大
- ✓ 現場負担の軽減と人材活用
- ✓ ご家庭の土日の家族時間が豊かに

hab株式会社

会社概要

- 代表取締役：豊田洋平（36）
- 設立：2022年8月
- 資本金：20,000,000円
- 住所：神奈川県横浜市西区みなとみらい
- 累計調達額：50,000,000円
- 業種：ITサービス、旅行業、その他

実績

- TokyoStartupGateway2022最優秀賞
- かわさきビジネスオーディション起業家賞
- YOXO ACCELERATOR PROGRAM2022採択
- かながわアクセラレーションプログラム採択
- 横浜エコモビリティチャレンジ採択
- 横浜市社会実装プログラム2022・2023採択
- 共創モデル実証事業（国土交通省）2023採択
- 2023年8月「こどものみらい共創プラットフォーム」設立
- X-TECH INOVATION沖縄2023特別賞



🔗 Point 1 🔗

乗客は小学生だけ

乗客はhab会員のこどもだけ。あんぜん・あんしんな移動空間を提供します。

habで出会うあたらしいお友だち「hab友」ができるかも？

※ドライバーのほかに補助スタッフが乗車する場合があります。



🔗 Point 3 🔗

送迎見守り機能

お子様の行動に合わせてLINE通知。

他にも乗車中の車内画像(※)やタクシーの位置情報など遠隔からお子様の様子が把握できる機能を備えています。

※個人が特定されないように画像処理が入ります。

🔗 Point 5 🔗

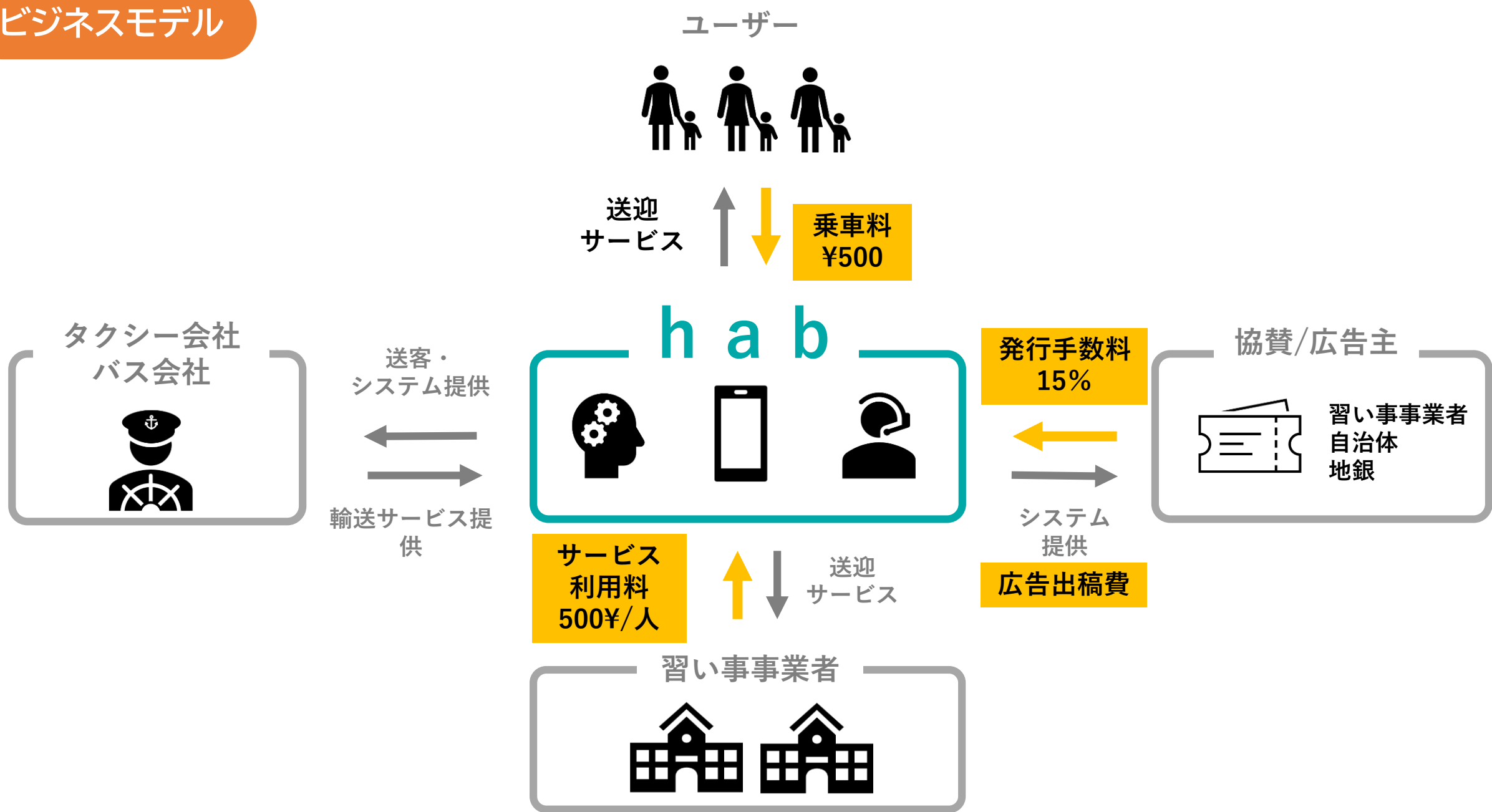
子育てタクシードライバーが送迎

タクシーは信頼できる地域の交通事業者へ委託。中でもお子様の対応に関する訓練を受けた「子育てタクシードライバー(※)」が対応します。

※子育てタクシードライバーとは、(一社)全国子育てタクシー協会の研修を受けたドライバーです。「habを通じて、一瞬でも、子供の成長に関われることが喜び」

[公式HPはこちら](#)

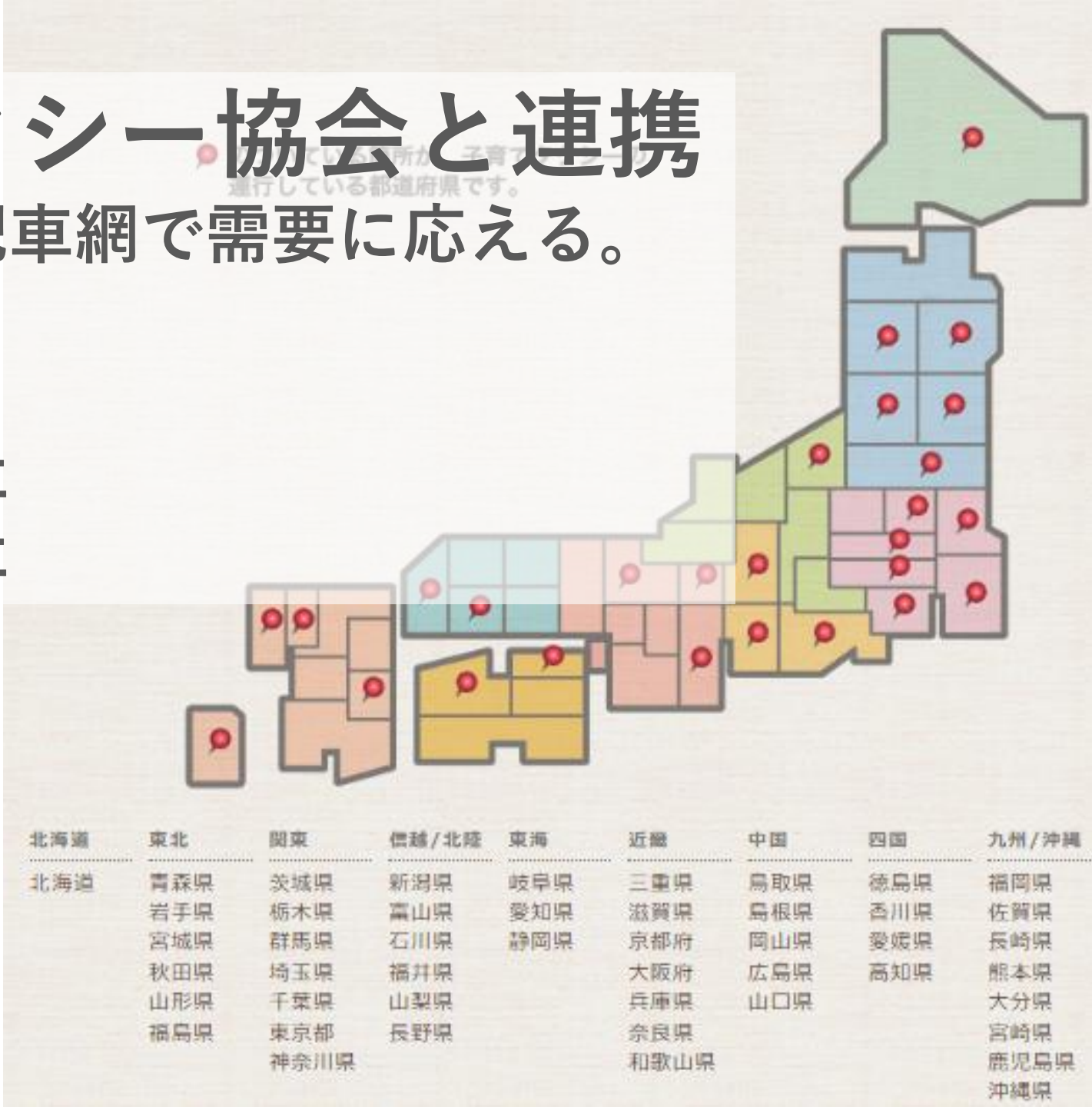
ビジネスモデル



(一社) 子育てタクシー協会と連携

タクシー会社を横断した配車網で需要に応える。

東宝タクシー株式会社
アサヒタクシー株式会社
神奈川都市交通株式会社



「こどものみらい共創プラットフォーム」

habが幹事企業となりコンソーシアムを設立。
子供の移動課題をオール神奈川で解決

教育・医療事業者

株式会社明光ネットワークジャパン
株式会社ピクニックルーム
藤が丘スピカデンタルケアクリニック
YMCA横浜中央

タクシー事業者

アサヒタクシー株式会社
神奈川都市交通株式会社
東宝タクシー株式会社

システム 開発事業者

hab株式会社

金融業者

横浜銀行
横浜信用金庫

保険事業者

東京海上日動火災保険株式会社

小売り事業者

神奈川トヨタ自動車株式会社

地方公共団体

神奈川県、横浜市
(都市整備局、こども青
少年局、経済局)

その他団体

全国子育てタクシー協会

実施目的： 地域の子どもの移動負担には、事業者、共働き世帯に経済的負担・時間的負担が重くのしかかる。これを解決するために、こども専用相乗りタクシーを導入し保護者、事業者の送迎負担を軽減しより住みやすい杉並区を実現する。

実施方法： ①送迎車両のフレキシブルな運行による送迎コストの低減と集客を両立を目指し、その目的達成成立の条件を試験走行を通じて明らかにしていく。以下ステップでの段階的な検証をおこなう。
②国土交通省の補助を活用したリスクを抑えた実証実験を目指す。

2024.6.1~7.1

(無償)
明光既存会員向け試験運行
《車両2台》

7.中旬~2025.2末

(500円/回)
学校内学童経由便運行開始
※新規・既存会員向け
《車両2台》

9.1~2025.2末

(500円/回)
学童外路線運行開始
《車両2台》

近隣習い事の参画開始

※帰りは自宅まで送迎

共創型こども相乗りタクシー実証事業(神奈川県横浜市)

医療・子育て×交通

事業実施主体
 【共創プラットフォーム】
 こどものみらい共創プラットフォーム
 【実施主体】 h a b 株式会社
 【共創パートナー】
 アサヒタクシー株式会社 (交通)
 明光ネットワークジャパン株式会社 (教育)
 藤が丘スピカデンタルクリニック (医療) 他

地域課題

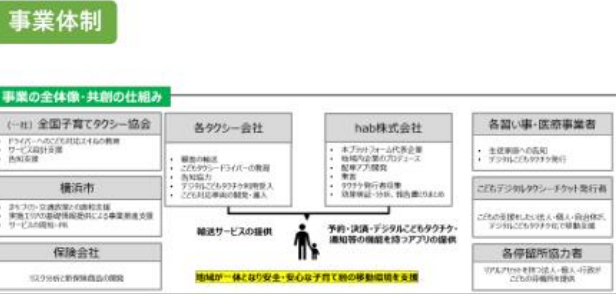
- 送迎負荷による共働き子育て層の就労機会損失
- 送迎有無による子供の体験格差拡大
- タクシードライバーの高齢化と採用難、職業イメージ低下
- 丘陵地を背景とした送迎時の車依存とCO2排出

実証事業の内容

- こどもだけが乗車する「こども相乗りタクシー」の試験走行
- 「こども相乗りタクシー」の決済時に利用できる「デジタルこどもタクシーチケット」の試験導入

今後の展開

乗車賃とタクチケット発行に関する各指標のKPIを各年で達成しながら、持続可能な事業モデルを実現していく。



h a b 株式会社は令和5年度補助事業に採択されています。

「共創・MaaS実証プロジェクト」(令和6年度)について

国土交通省

地域の多様な関係者の「共創」により地域交通の維持・活性化に取り組む実証プロジェクト等を支援します！

1. 共創モデル実証運行事業 ※運行(次年度に運行する場合や既存運行を活用する場合を含む)を伴う実証事業が対象となります。運行の交通モード(鉄道・路線バス・デマンド交通・自家用有償旅客運送・タクシー・航路など)は問いません。

交通を地域の暮らしと一体として捉え、地域の多様な関係者の「共創」(連携・協働)※によりその維持・活性化に取り組む実証事業

【補助対象事業者】 交通事業者等を含む複数の共創主体で構成される協議会や連携スキーム等(「共創プラットフォーム」) ※「官民共創」、「交通事業者間共創」、「他分野共創(交通と他分野の垣根を越えた連携)」

【補助対象経費】 ・事業実施のための基礎データ収集・分析、協議会開催に要する経費等
 ・事業実施にあたり必要となるシステム構築、車両購入・改造に要する経費
 ・実証事業に要する経費

<補助率> 地域の類型に応じて、メリハリをつけた支援を展開します！(補助上限額：1億円)

A 中小都市、過疎地など 【人口10万人未満の自治体】	B 地方中心都市など 【人口10万人以上の自治体】	C 大都市など 【東京23区・三大都市圏の政令指定都市】
500万円以下は定額 500万円超部分は2/3	補助率 2/3	補助率 1/2



2. モビリティ人材育成事業

地域公共交通のリ・デザインを推進するため、モビリティ人材(交通に関する知見・データ活用のノウハウ・コーディネートスキル等を有する人材)の育成に関する仕組みの構築や運営を行う事業

【補助対象事業者】 地域における交通やまちづくりに取り組む人材の育成を行う、都道府県・市町村・交通関係団体・まちづくり団体等の民間事業者・NPO法人等

【補助対象経費】 地域交通分野におけるモビリティ人材の育成に関する取組実施経費

【補助率・上限額】 定額(上限3千万円)

上記1及び2の応募にあたっては、実施地域の自治体等から推薦を得ていることを要件とします。

※「日本版MaaS推進・支援事業」については、令和6年4月以降に別途公募します。

募集期間 令和6年2月27日～4月5日16:00 (1次公募) ※4月下旬以降、2次公募を予定

問合せ先 事務局(パシフィックコンサルタンツ株式会社) 各地方運輸局交通政策部交通企画課

応募方法の詳細・問合せ先は特設ウェブサイトへ！
 採択審査のポイント等は「公募要領」をご確認ください。
 【URL】 <https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/transport/kyousou/>

地域交通 共創 検索

● 習いごと教室全国ランキング

			総数
東京都	世田谷区		19
東京都	練馬区		1213
東京都	大田区		1083
東京都	杉並区		1027
東京都	江戸川区		1026
兵庫県	西宮市		961
東京都	江東区		956
千葉県	船橋市		944
東京都	八王子市		925
兵庫県	姫路市		906

- 今後拡大を目指す施設
 - 民間学童
 - スポーツ施設
 - 放課後デイサービス